

けいはんなオープンイノベーションセンター (KICK)

入居企業のご紹介



INDEX

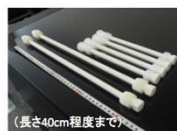
実施主体	分野	事業開始日	ページ
イーセップ株式会社	エネルギー	2016/2/1	1
五和工業株式会社	エネルギー	2019/12/5	1
公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構	エネルギー&ライフ	2018/4/1	2
京都機械工具株式会社	エネルギー&ICT	2020/2/15	2
京都情報大学院大学 サイバー京都研究所	ICT&エデュケーション	2015/6/1	3
株式会社 Coolware	ICT	2017/2/10	3
株式会社クリーンバブル研究所	ライフ	2015/11/1	4
株式会社 Keigan	エネルギー&ICT	2018/10/1	4
独立行政法人 国立文化財機構 文化財防災センター	カルチャー	2015/11/1	5
CONNEXX SYSTEMS 株式会社	エネルギー	2015/11/1	5
一般社団法人 次世代ロボットエンジニア支援機構	エネルギー&ICT	2019/11/20	6
株式会社昭和	エネルギー	2016/2/1	6
株式会社シン・コーポレーション	エネルギー&ICT	2018/10/1	7
株式会社スプレッド	アグリ	2017/1/20	7
SEIKA クリエイターズインキュベーションセンター	カルチャー&エデュケーション	2018/4/14	8
日本テレネット株式会社	エネルギー&ICT	2015/8/17	8
ノベリオンシステムズ株式会社	エネルギー&ICT	2018/10/1	9
株式会社バイオ	ライフ	2016/5/1	9
二九精密機械工業株式会社	ライフ	2021/4/1	10
ブルーオプテック株式会社	ライフ	2019/11/1	10
ミツフジ株式会社	ライフ	2016/2/1	11

別棟320
106～109

イーセップ株式会社

事業紹介 製品紹介

ナノ多孔質分離膜で
脱炭素社会に貢献します



ナノ多孔質分離膜外観
(長さ40cm程度まで)



代表取締役社長
兼CTO
澤村健一

● **ナノ多孔質分離膜の開発・製造・販売**

外観: φ12mm-L400、孔径: 0.3～1nm

● **膜分離システムの設計・開発・販売**

溶剤分離システムやガス分離システムおよびそれら関連製品を取り扱っております

● **ナノ多孔質分離膜プロセスシミュレーターの開発・販売**

分離膜を適用するとどのくらい分離ができるのか、どのくらいのコストメリットがあるのか。シミュレーターで試算ができます。

● **新規膜の開発受託**

現在弊社にてラインナップにない膜でもお客様のニーズに合わせて開発いたします。

● **分離膜の各種評価試験・分析委託**

お客様の仕様に合わせて分離試験を行い、膜性能を評価します。
お客様ご自身で開発された膜に関しても膜開発のプロが分析いたします。
※当社所有の分析装置: EPMA、レーザー顕微鏡、電子顕微鏡、XRD、他

Profile

smile by
easy, eco, and efficient
separation 

TEL 番号 : 0774-66-7196

FAX 番号 : 0774-66-7147

E-mail : esep@esep-membrane.com

URL : <https://esep.kyoto>

代表者氏名 : 澤村 健一

設立年月日 : 2013年10月1日

資本金 : 7,050万円

309号室

五和工業株式会社

事業紹介 製品紹介

湿度 0.5%RH以下 ~ 40%RHの
実験・研究用空間をレンタルします

◆ 恒温恒湿設備 : 製造・販売及びレンタル業

◆ 過去の使用例

- ・リチウムイオン電池研究開発(素材研究・組立作業・分解作業など)
- ・航空機材料試験
- ・食品製造環境評価テスト(キャンデー、粉体調味料糖質材料)
- ・製薬材料吸湿試験
- ・半導体材料乾燥
- ・医療用機器評価試験(血糖値測定)
- ・低湿空間での除電機器性能評価試験
- ・温湿度センサー評価試験
- ・薄膜封止材水分透過試験(太陽電池材料)



◆ 本社交通至便 : 京都駅より10min, JR西大路駅前

Profile



The Dehumidification Technology

「けいはんなR&Dセンター」

TEL 番号 0774-66-1592

FAX 番号 0774-66-1593

E-mail ogshr@itswa.net

URL <http://www.dehumid-itswa.com>

代表者氏名 小笠原稔

設立年月日 2001年3月26日

資本金 1000万円

本社 京都市南区唐橋西平垣町35

TEL: 075-681-2303

304号室

公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構 RDMM支援センター

事業紹介

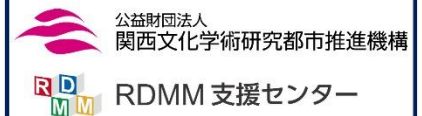
「RDMM支援センター」は、新たな産業価値の創出を通して「真の豊かさを育むスマート社会の構築」を目指し、Research & Development for Monodzukuri through Marketing を標語に、マーケットを見据えつつサービスを含むものづくりのためのR&Dを支援しています。

取り組みの一つに

K-PeP(Keihanna Public road experimental Platform): 公道走行実証実験プラットフォームがあります。K-PePは、自動運転等の新技術や新たな交通システムの確立に向け、けいはんな学研都市が有する様々な資産を活かした日本で初めての企業乗合型、住民参加型の公道走行実証実験プラットフォームです。



Profile



TEL 番号 0774-98-2230

FAX 番号 0774-98-2202

E-mail rdmm@kri.or.jp

URL <https://www.kri.or.jp/rdmm/>

代表者氏名 堀場 厚

設立年月日 昭和61年6月19日

101号室

京都機械工具株式会社

事業紹介 製品紹介

あらゆる業界の工具・計測機器を作る工具メーカー
KTCの「ヒト作業のIoT化」に向けた研究開発拠点です



Profile



TEL 番号 0774-46-3700

FAX 番号 0774-46-3734

URL <http://ktc.jp/>

代表者氏名 代表取締役社長 田中 滋

設立年月日 1950年8月2日

資本金 10億3,208万円

(東証2部 証券コード5966)

事業紹介

京都情報大学院大学は、京都府から支持を受けて地理的名称トップレベルドメイン「.kyoto」を管理運営し、「.kyoto」を活用した事業展開や、eラーニングを使って世界の大学との連携教育を推進する「オープン大学京都」構築をテーマとした「サイバー京都研究所」を、学術研究施設「けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK)」に開設しています。「サイバー京都研究所」計画について府から「京都から世界へ、ICTや教育の研究開発が発信できる拠点として期待しています」と高い評価をいただき、同センター拠点研究活用計画として第1号認定を受けています。

京都情報大学院大学や京都コンピュータ学院などKCGグループは、新型コロナウイルス対策として、本学の持つICTを活用し、卒業式、入学式等学校行事、授業・講義、就職指導、学生対応等のすべての営為を、サイバースペースに移転しました。当面はすべての業務・行事をサイバースペースのみで行います。

Profile

京都情報大学院大学
サイバー京都研究所
CYBER KYOTO LABORATORY

TEL 番号 : 0774-94-6567
(075-205-5004)

FAX 番号 : 0774-94-6568

E-mail : info@ckl.kyoto

URL : ckl.kyoto

代表者氏名 : 内藤 昭三

設立年月日 : 2015年6月1日

事業紹介
製品紹介

「余っているものを足りないところへ」を理念に、簡単に投稿型サイトが開設できるWebサービス「SHARE info」を提供しております。



 <https://theshare.info/>

SHARE infoのWebページから申し込むだけで、投稿型サイトがすぐに作れる！



Profile

Coolware

TEL 番号 0774-94-9270

FAX 番号 0774-94-9270

E-mail info@coolware.jp

URL <https://coolware.jp/>

代表者氏名 古城戸新吾

設立年月日 2006年12月20日

資本金 410万円

204号室

株式会社クリーンバブル研究所

事業紹介
製品紹介

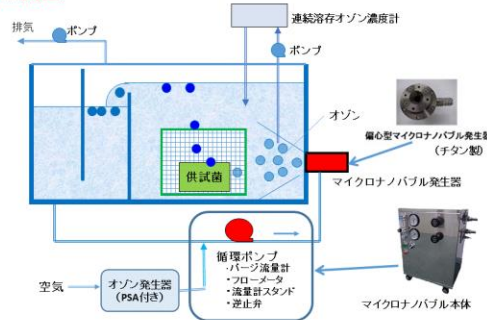
製品： 新型コロナウイルス除菌装置

薬剤を使わない安全で安心な殺菌方法
地球環境負荷の低減と微生物危害のない環境をテーマ

オゾンマイクロナノバブルによる
新型コロナウイルス (COVID-19) 除菌装置
CBLB2002



新型コロナウイルス除菌装置



オゾンマイクロナノバブルによる有機物の分解・脱脂・カット野菜の殺菌

Profile



超微細気泡を化学する
Clean Bubble Labo Inc.
株式会社 クリーンバブル研究所

TEL 番号 080-1431-9509

FAX 番号 075-791-3346

E-mail hiraga3346@gmail.com

URL

<http://www.eonet.ne.jp/~tribiox>

代表者氏名 代表取締役 平賀哲男

設立年月日 2018年2月1日

資本金 100万円

205号室

206

株式会社Keigan

事業紹介
製品紹介

わたしたちは「Quick and Easy Robot for Everyone」のもと、人の役に立つロボットを驚くほど簡単に、かつ瞬時につくることができる仕組みを多くの人々に提供し、社会に貢献します

・モーターモジュール® KeiganMotor の開発、製造販売
KeiganMotorはモーター自身にロボットの機能を入れるというアイデアから生まれたモーターモジュール®です。高性能ブラシレスサーボモーター・無線・センサー等を搭載し、「ラピッドプロトタイピング」(迅速な試作)が可能です。本格的なロボット開発や、動くものづくりの実現に役立つ他、工場の搬送自動化にも採用されています。

・自動搬送ロボット (AGV) の開発
人を追従しながら自動で物を搬送する車両型ロボットを開発しています。

・テレプレゼンスロボットの開発
インターネットを介して遠隔操作できるロボットを開発しています。自分の分身として会議やテレワークが可能です。



Profile

 Keigan

E-mail info@keigan.co.jp

URL <https://www.keigan.co.jp/>

代表者氏名 徳田貴司

設立年月日 2016年9月12日

収蔵庫
113・217

独立行政法人国立文化財機構 文化財防災センター

事業紹介

平成23年3月に発生した東日本大震災では、文化財も甚大な被害を受け、懸命な救出活動が行われました。この震災を機に、文化財防災の重要性が再認識されるようになりました。このような状況をうけ、独立行政法人国立文化財機構は文化庁から補助金を受け、平成26年度に「文化財防災ネットワーク推進事業」を立ち上げ、6年間にわたり事業を継続してまいりました。この6年間の成果をもとに、令和2年度に「文化財防災センター」を新たに設置し、文化財の減災・防災体制づくりに引き続き取り組んでまいります。

KICK収蔵庫では、この事業の一環として、保存科学等に基づく被災文化財の保管方法、安定化処置・修復方法に関する調査研究を行っています。

■非常用防災収蔵庫の整備・運用

実際に非常用収蔵庫としてKICK収蔵庫の運用を行うことで、自然災害等の非常時に文化財を迅速かつ適切に受け入れるための体制づくりに関する調査研究を行っています。



■保管環境調査

文化財の受け入れをいつでも行えるよう、日常的な虫害調査・温湿度モニタリング等を継続的に実施し、安定的な保管環境を維持するための調査研究を行っています。



■その他の関連事業

文化財防災に関する指導、助言、研修などを行い、文化財防災をテーマにシンポジウム等を定期的に開催しています。



Profile



独立行政法人
国立文化財機構 文化財防災センター

【TEL番号】

0742-31-9056

【FAX番号】

0742-31-0022

【URL】

<https://ch-drm.nich.go.jp/>
(文化財防災ネットワークHP)

【代表者氏名】

高妻 洋成 (文化財防災センター長)

220号室
他複数

CONNEXX SYSTEMS株式会社

エネルギーをつなぐ。未来をつくる。

事業紹介 製品紹介

蓄電は、今日のエネルギーを未来のエネルギーにつなぐ「絆」です。革新的な蓄電技術により、エネルギーの地域自立を促し、安心・安全な未来社会の創造に貢献します。

PE SERIES

非常用モバイル蓄電システム

ワクチン保管用の
超低温フリーザーへの
接続ならびに電源供給が可能

災害対策の機動的な
非常用電源の備え



BLP

長引く停電にも安心の
産業用蓄電システム

BCP対策と省エネを両立

大容量なのにコンパクト！
防災・減災の備えを実現



HYPER Battery™

急速充電・急速放電専用電池

小型で高出力なので
EVやロボットに最適

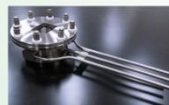
圧倒的なパワーと
急速充電性能に優れた
産業用リチウムイオン電池



SHUTTLE Battery.

鉄・空気電池とを融合した
高温動作型の全個体電池

※開発中



試作機イメージ

特許
日本特許：JP5210450 / JP6153733 欧州特許：EP2731185 米国特許：US9882226

Profile



TEL番号 0774-66-6440

FAX番号 0774-66-6441

URL

<https://www.connexsys.com/>

代表者氏名 塚本 壽

設立年月日 2011年08月24日

資本金 1億円

209号室

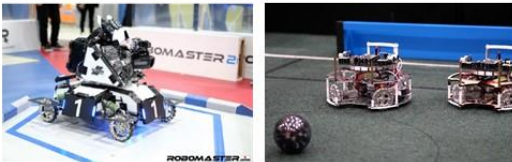
一般社団法人 次世代ロボットエンジニア支援機構

事業紹介

次世代ロボットエンジニア支援機構（通称Scramble）は、日本のものづくりを担う次世代のエンジニアの育成、ものづくり界隈の活性化を目指し様々な支援事業を実施しています。

事業例1：ロボコン出場チーム支援事業

全国の子ども主体のロボコンチームに製作費の助成やものづくりスペースをけいはんなで提供

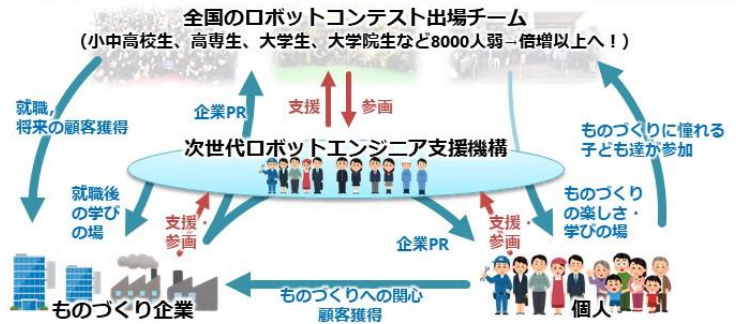


事業例2：勉強会・ワークショップ企画事業

子ども達から大人、初心者まで技術を学ぶ勉強会やロボット教室などを企画、実施



本機構が目指すものづくり界隈の新しい姿



Profile



E-mail: robocon.scramble@gmail.com

URL: <https://scramble-robot.org>

代表理事：川節拓実（大阪大学助教）

301号室

株式会社昭和

事業紹介 製品紹介

弊社は、チタンを始めとした高耐食材料の特性を活かした材料から製品までを取り扱っております。また、チタンを用いた環境材料の研究開発にも取り組んでおります。

【製品】

加工技術を駆使した大型タンクや電極、熱交換器等、化学プラント事業向けの製品を製造・販売しております。

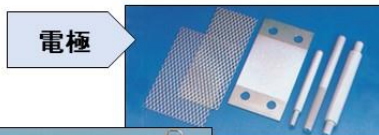
【研究開発分野】

KICK研究所におきましては、弊社のチタン表面処理技術を活かした太陽電池の研究開発に取り組んでおります。

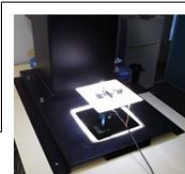
太陽電池性能の評価は、擬似太陽光を生み出すソーラーシミュレータを用いて行います。

ソーラーシミュレータ

電極



熱交換器



太陽電池特性評価の様子

Profile



T E L 番号 0743-72-0743

F A X 番号 0743-72-0744

E-mail showa@showa-titan.com

U R L <http://showa-titan.com/>

代表者氏名 高安 輝樹

設立年月日 1967年1月21日

資 本 金 9,185万円

303号室

株式会社 シン・コーポレーション

事業紹介 製品紹介



500MPa ハンドポンプ



500MPa 高圧光学セル



SITEC社 高圧バルブ

◎ 高圧研究機器

「こんな実験がしたい」「こんな装置がほしい」まずはお気軽にお問い合わせください。高圧機器に限らず、研究者の立場に立って、ご要望に応じた装置を設計・製造します。また、スイスのSITEC社の国内総代理店として高品質な高圧バルブなどを販売します。

◎ 研究用試薬輸入サービス

試薬の入手でお困りではありませんか？

- ★ 供給元の無料調査
- ★ メーカー直輸入
- ★ 輸入手数料無料

〈取り扱い実績例〉

- ・ Bio X Cell社:モノクローナル抗体
- ・ NIBSC: WHO 標準品
- ・ FEW Chemicals: 機能的色素
- ・ Ionotec社:イオン導電性アルミナ β アルミナ



ionotec



FEW CHEMICALS

Profile

Syn Corporation

TEL 番号 0774-39-3701

FAX 番号 0774-39-3702

E-mail office@syn-c.com

URL www.syn-c.com

代表者氏名 松本雅光

設立年月日 2007.7.4

資本金 800万円

302号室

株式会社スプレッド

事業紹介 製品紹介

持続可能な農業の実現を目指し
多様なアプローチで植物工場の研究開発を推進

株式会社スプレッドは、10年以上にわたり人工光型植物工場を運営。生産から流通、販売までを自社一貫で行ってきました。2018年に、世界最大規模の自動化植物工場「テクノファーム けいはんな」での出荷を開始。自動化などの新技術を導入し日産3万株のレタスの生産が可能です。



今後は次世代型農業生産システム『Techno Farm™』の国内外での展開を計画。さらに人と地球環境に配慮した持続可能な農業を目指し、研究開発に取り組んでいます。

- 生産性の高い栽培方式の検討
- 多品種の栽培技術の確立
- 地域に応じたマーケティング・商品開発

Profile



TEL : 075-326-3850 (本社)

FAX : 075-326-3851 (本社)

URL : <http://www.spread.co.jp>

<http://technofarm.com>

<http://www.vege-tus.com>

代表者: 代表取締役社長 稲田 信二

設立年: 2006年

拠点: 本社 (京都市)

亀岡プラント (亀岡市)

テクノファームけいはんな (木津川市)

営業所 (東京都、大阪市)

技術開発ラボ (KCIK内)

テクノガーデン東京 (東京都)

221号室

SEIKAクリエイターズインキュベーションセンター

事業紹介

関西文化学術研究都市における新たな文化の創造と新産業の創出に向け、新たに開設された体験型教育と創作活動の拠点です(運営団体:SEIKAクリエイターズインキュベーション推進拠点コンソーシアム(代表団体:精華町))。

ゲーム・アニメ・マンガなどのポップカルチャーに関する創作活動・人材育成を支援する機能と、「科学のまちの子どもたち」プロジェクトの推進に向けた子ども向け体験型教育の実証フィールドとしての機能を併せ持ち、体験型科学教育やワークショップ、創作活動の場として活用しています。



Profile

SEIKA
CREATORS
INCUBATION

問い合わせ先 精華町総務部企画調整課
TEL番号 0774-95-1900
FAX番号 0774-95-3971
E-mail kikaku@town.seika.lg.jp
設立年月日 平成30年4月14日

310号室

111・305～308

日本テレネット株式会社

事業紹介 製品紹介

1985年にパソコン通信サービスにて創業。現在は企業のビジネスコミュニケーションを支援するCSS(コミュニケーション&ソリューション・サービス)事業と、生活に密着した様々な分野でメーカーや流通を支援するBPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)事業を基幹事業として展開しております。

コミュニケーション&ソリューション・サービス



企業から企業・店舗等へ、会員顧客へ、エンドユーザーへ。ビジネスコミュニケーションを安く・早く・手軽に行えるサービスを提供

インターネットFAXサービス



情報端末と通信環境があれば場所や時間の制約を受けずにFAXを送受信できます。テレワークとの親和性が高いサービスです。

AI OCRサービス



識字率99.2%を誇るAI OCR技術により、FAX受信した帳票書類などを自動的に文字化。オフィスの自動化・省力化を支援するサービスです。

SMS配信サービス



3キャリアユーザーに対応し、到達率99%以上を実現した高品質なショートメッセージ配信サービスです。

ビジネス・プロセス・アウトソーシング



大手流通・店頭のプロを支えるテクニカル・コンタクトセンターからアウトバウンドコールセンター、バックオフィスまで幅広く展開

テクニカル・コンタクトセンター

専門性の高い領域にて、判断業務領域を日々拡大。クライアント様へのエスカレーションを削減し、質の向上と業務の効率化を図っています

家電専門店

カー用品

太陽光発電機器

高い即答率で現場のプロを支援

e店長・e店員

店長様や店員様に代わって取引先やお客様への応答を代行

eセールス

メーカー様のセールス代行として専門店様を支援

Profile

日本テレネット株式会社

所在地 〒604-8171
京都市中京区烏丸通
御池下る 井門明治安田
生命ビル8F

TEL番号 075-211-3441

FAX番号 075-211-3771

URL <https://www.nippon-tele.net/>

代表者氏名 瀧 栄治郎
古川 昌美

設立年月日 1985年11月19日

資本金 420百万円

105号室

104

ノベリオンシステムズ株式会社

事業紹介
製品紹介

先進のプラズマ技術で微細加工の未来を拓く！

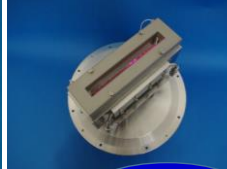
各種プラズマ応用装置の試作・開発・改良 何でもお任せください!!



高出力
ECRプラズマ源



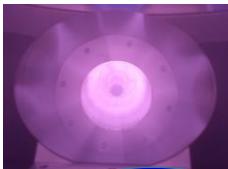
小型 ECR
原子ビーム源



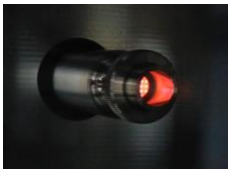
ECR
ラインビーム
イオン源



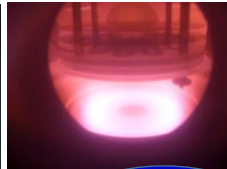
アンペア級
イオン源



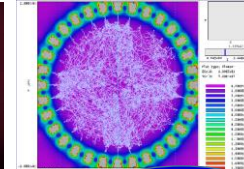
高密度 ECR プラズマ処理装置



ECR原子ビーム
照射装置



化合物半導体成膜装置



3Dシミュレーション設計

Profile



T E L : 0774-66-6387

F A X : 0774-66-6387

E-mail: info@novelion-sys.com

URL: https://www.novelion-sys.com

代表者: 前野 修一

設立年月日: 2006年8月24日

資本金: 6,000,000円

102号室

株式会社 バイオ

事業紹介
製品紹介

バイオ製品の輸送時に必要とされる最適温度・圧力維持装置の開発を行っております。また国内ならびに韓国企業と提携の上、タンパク質解析の受託解析業務も承っております。

細胞輸送用「エレキセル」



【特徴】

- ① 使用目的に合わせたシステム構築ができます。
- ② 蓄熱材の配置による温度誤差がなく、スイッチを入れるだけで、簡単に37°C温度域を作ることができます。
- ③ 蓄熱材を必要としないので、面倒な蓄熱材の予備加熱やコンディショニングを必要としません。
- ④ 蓄熱材に含まれる有害有機物の漏れ出る恐れがありません。



救急車への「エレキセル」搭載例

Profile



T E L 番号 0774-66-1690

F A X 番号 0774-66-1691

E-mail info@bio-co.com

U R L http://www.bio-co.com

代表者氏名 田中 正純

設立年月日 平成14年7月5日

資 本 金 1,000万円

212号室

二九精密機械工業株式会社

事業紹介 製品紹介

設計から製品化・組立・検査・評価までトータルサポート ~お客様のイメージを「カタチ」にするワンストップサービス体制~

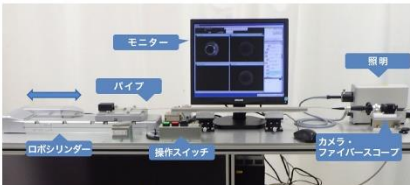
創業以来、お客様・取引先企業様・従業員の3者にとっての「安心」を“ものづくり”の根本に考え、市場ニーズの多様化に柔軟にお応えしながら、技術革新を目指し切磋琢磨して参りました。
医療、各種分析機器、半導体など、様々な分野のお客様の想いを「カタチ」にした上で更に「+α」の価値を提供する「ものづくり提案企業」がFUTA-Qです。

◆非破壊内面測定装置「アラサミール」

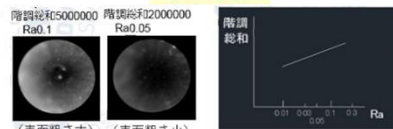
『細っ〜いノズルの中身が見たい!』を「カタチ」に!

医療向け分注ノズルでは、前検査の検体がノズル内部に残ると検査数値が変動し、正確な検体分析ができません。分注ノズルに求められる品質は、内面に傷や凹凸がなく、残留物が付着しないノズルです。

従来の表面粗さ測定器での内面粗さ検査では、同じ製造条件・生産ロットからの抜き取り検査で、製品を半割りして測定する破壊検査でしたが、**今回、内視鏡のように出荷ノズルそのものの内面粗さが自動測定でき、傷や残留物も検出できる「非破壊内面測定装置」を開発し、全数検査を可能としました。**



【測定例】



ノズル内のキズや残留した異物の種類をAIが判定し、ノズル内面の面粗度を自動測定

実際の測定の様子は動画でも公開中! =>

<https://youtu.be/omBKTGXNIF>



Profile



TEL番号 075-661-2931

FAX番号 075-661-2937

E-mail futaku-info@futaku.co.jp

URL <https://futaku.co.jp/>

<https://www.facebook.com/FUTAQ/>

代表者氏名 代表取締役社長 二九 良三

設立年月日 1953年1月31日

資本金 6,750万円



HP



Facebook

121号室

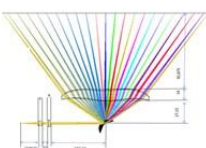
ブルーオプテック株式会社

事業紹介 製品紹介

光技術を専門とする会社で、レンズ技術に特化することなく、メカトロ、レーザー、MEMS、センサー等の多くの技術・デバイスと融合した商品開発を得意とし、また生産技術（量産設備、評価設備）の開発にも力を入れております。大手企業が取り組めない小回りの利く技術支援や、お客様のご要望の技術試作なども進んでお受けしております。

光学・メカ設計業務

- 企画 商品アイデア提供
- 機構設計 3D設計
- 光学シミュレーション
- レンズ設計
- 光学技術企画



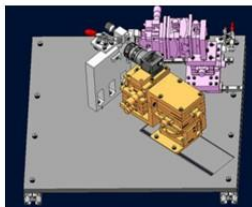
AR(拡張現実) モジュール開発

- レーザー応用モジュール開発
- ARモジュール開発



試作・評価設備業務

- 設備試作
- モジュール試作
- 商品評価(振動、環境、光評価)
- 設備立ち上げ支援



コンサルタント業務

- 光技術支援
- マーケット調査支援
- ビジネスプロジェクト支援
- 量産支援
- パートナーマッチング支援

Profile



BLUEOPTTECH

ブルーオプテック株式会社

TEL番号 0774-66-3414

FAX番号 0774-66-3414

E-mail sale@blueoptech.co.jp

URL <https://www.blueoptech.co.jp/>

代表者氏名 増田麻言

設立年月日 2016年11月16日

資本金 500万円

事業紹介
製品紹介

「生体情報で、人間の未知を編みとく」

正確な生体情報とアルゴリズムをコア技術とした
ウェアラブルIoTソリューション“hamon®(ハモン)”を事業展
開し、様々な社会・顧客の課題解決に取り組んでいます。

AGPOSS®

hamon®



Profile

MITSUFUJI

TEL番号 0774-95-2201

FAX番号 0774-95-2260

E-mail info@mitsufuji.co.jp

URL

<https://www.mitsufuji.co.jp>

代表者氏名 三寺 歩

設立年月 1979年3月

資本金 9,900万円

[お問い合わせ]

公益財団法人 京都産業 21 けいはんな支所
〒619-0294 関西文化学術研究都市
(京都府 精華・西木津地区)

TEL : 0774-66-7545

FAX : 0774-66-7546

URL : <http://kick.kyoto/>

2021年4月作成